



第 28 回 JCIE セミナー これからの照明環境を考える —青色光の作用と安全性—

人間の眼は視覚を引き起こす重要な感覚器官である。ここから入った光が心理的にも生理的にも人間の活動に影響を与えることは、以前よりも明らかになってきている。我が国では、東日本大震災後、省エネルギーの観点から白色 LED 光源の普及が急速に進行している。白色 LED 光源は、これまで使用されてきた光源とは、発光波長分布及び空間分布が異なる。このため、この新しい光源には、相対的に多く含まれるとされている青色光に対する関心が高まっている。

照明学会では研究調査委員会を組織し、我々人間にとって最適な照明環境を提案するための活動を継続している。また、日本照明委員会では、照明学会などと協力して最適な照明環境を実現するために活動するとともに、照明用光源及び光源が組み込まれた装置の光生物学的安全性に関する国際安全規格 (CIE S009) の改訂作業に着手している。

本セミナーでは、臨床医の立場から眼に対する光放射の作用とそのメカニズムについて講演頂く。さらに、青色光による人間の心理的・生理的作用、障害を与える光の計測上の課題についても講演して頂く。そして、これからの照明環境のあるべき姿を、パネルディスカッションにおいて議論する。

日 時：2013 年 10 月 08 日 (火) 13:20 - 16:20

場 所：(地独) 大阪市立工業研究所 大講堂 <http://www.omtri.or.jp/>

主 催：(一社) 日本照明委員会

共 催：(一社) 照明学会 計測・標準分科会

(一社) 照明学会 視覚・色・光環境分科会

協 賛：(一社) 照明学会 光のサーカディアンリズムへの影響を考慮した夜間屋内照明指針に関する研究調査委員会

(一社) 照明学会、(一社) 日本建築学会、日本色彩学会、(一社) 日本照明工業会、

(一社) 日本人間工学会、(一財) 光産業技術振興協会、(NPO) LED 照明推進協議会

参加費：会員・協賛団体会員 4,000 円 非会員 8,000 円 学生 1,000 円

※参加費は当日会場にてお支払いください。

協賛予定：

プログラム：

13:20 - 13:25 開会挨拶 JCIE 副会長 斎藤 孝 (パナソニック)

13:25 - 13:30 セミナー趣旨説明 JCIE 第 6 部会国内委員長 竹下 秀 (東海大学)

13:30 - 14:00 青色照明光の心理的効果：防犯灯・自殺防止灯の現状

溝上 陽子 (千葉大学)

14:00 - 14:30 光がサーカディアンリズムに及ぼす作用

高橋 良香 (千葉大学)

(休憩)

14:45 - 15:15 光放射による眼の障害

植田 俊彦 (昭和大学)

15:15 - 15:45 障害を与える光の物理量はどの様に計測すべきなのか？

竹下 秀 (東海大学)

- 15:45 - 16:15 パネルディスカッション「これからの照明環境を考える」
 コーディネーター：岩田 利枝（東海大学）
 パネリスト：植田 俊彦（昭和大学）、高橋 良香（千葉大学）
 竹下 秀（東海大学）、溝上 陽子（千葉大学） 他
- 16:15 - 16:20 閉会挨拶

お申し込み方法：

「JCIE セミナー参加申し込み」の旨を明記の上、下記事項とともに、E-mail、FAX、またはお葉書にてお申し込みください。折り返し、確認のご連絡を差し上げます。

- ①お名前
- ②ご連絡先：勤務先（学生の方は、学校名をお知らせください）、住所、Tel、FAX、E-mail

申し込み先・問い合わせ先：

(一社)日本照明委員会 事務局 すみの 角野
 〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-8-4 吹田屋ビル3階
 TEL：03-5294-7200 FAX：03-5294-0102
 E-mail：ciejapan@mb.infoweb.ne.jp URL：http://www.ciejapan.or.jp/

